

【速報】2024年夏季 成都市電力制限アンケート結果

【概要】2024年8月30～9月2日の期間、成都商工クラブ会員124社に対して依頼。

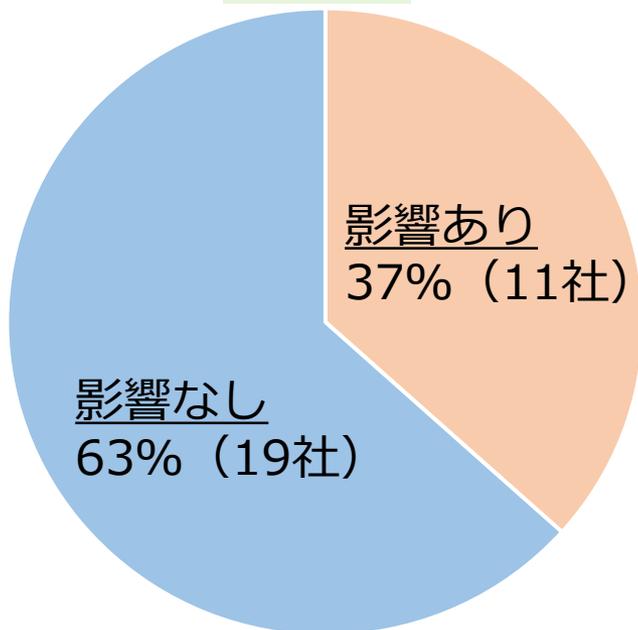
【結果】有効回答者数：30社（製造業11社：非製造業19社）。

影響あり→11社（製造業：6社、非製造業：5社）、影響なし→19社（製造業：5社、非製造業：14社）。

【状況】

- 製造業→日中（08:00～00:00）の稼働を停止し、夜間（00:00～08:00）の稼働推奨。企業によっては自家発電に切り替えて日中でも稼働継続。龍泉駅区は企業毎に指示内容が異なり個別に対応も、一部の企業は全面停止を強いられ、顧客への納入遅延が発生する等大きな影響が出ている。郫都区では制限が確認されていない。
- 非製造業→小売・飲食業で店舗エアコン設定温度上昇、使用照明を1/3に制限、電飾看板の使用停止等。
- オフィスは市内全域にかけてエアコン設定温度上昇、稼働エレベーター数減等の影響あり。

回答結果



回答一部抜粋

生産量減少や 製品出荷に遅延が発生しており、生産及び販売計画の見直しが派生し、それに伴う調整業務が増加した（製造業）。

とても大きなロスが発生。長引くと、納入先の手自動車メーカーのラインストップにまで影響が出てしまう（製造業）。

エアコンが使えないため店舗内が熱く、来客数が減少した。食材も痛み、管理が困難（小売・飲食業）。

商工クラブとして政府に対し早期の制限緩和と来年度以降の入念な対策を働きかけて欲しい（全業種）。